

【日本生協連 2021年度 上期業績発表】

全国の主要地域生協の総供給高は宅配・店舗ともに堅調に推移 ～「DX-CO・OPプロジェクト」では「宅配カタログ配布効率化」の仕組みを新規構築～

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：土屋敏夫）は、2021年度上期業績について取りまとめましたので発表いたします。また、生協の横断的な取り組み「DX-CO・OPプロジェクト」の進捗についても合わせてご報告いたします。

● 地域生協：全国主要地域生協の供給高はコロナ以前と比較し伸長傾向

日本生協連が全国65主要地域生協の2021年9月度の供給高（売上高）の速報をまとめたところ、総供給高は2,447億500万円（2020年同月比101.6%）となりました。4月以降最初の緊急事態宣言による需要の反動がありましたが、9月では2020年を上回る業績となりました。また新型コロナ感染拡大前となる2019年と比較しても111.5%と伸長傾向です。

全国主要地域生協 2021年上期（4～9月度）供給高・2020年比（%）

	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	4～8月度累計	9月度 2020年比	参考：9月度 2019年比
総供給高 (①+②+③)	97.7	93.1	99.6	99.3	98.8	97.7	101.6	111.5
①店舗	91.0	93.9	98.6	96.5	97.7	95.5	101.5	105.0
②宅配	101.3	92.4	100.0	100.5	99.2	98.6	101.6	115.6
宅配のうち個配	103.3	93.0	101.0	102.1	100.7	100.0	102.8	120.4
③その他供給高	101.4	108.2	105.1	104.1	108.5	105.3	101.8	96.8

※4～8月度の数値は確定値です。

※9月度の数値は速報値です。

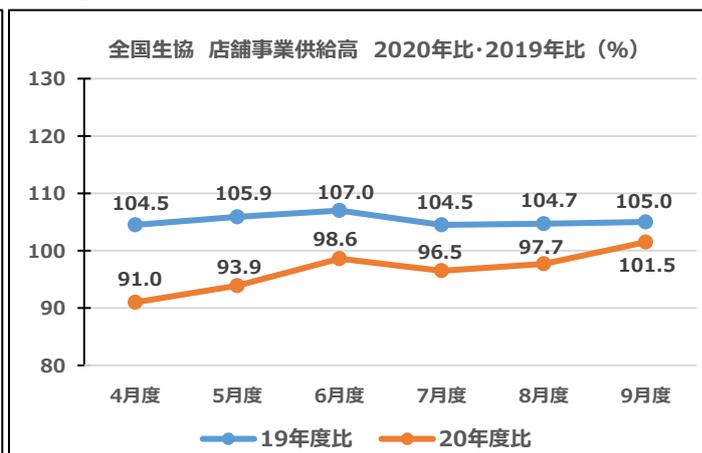
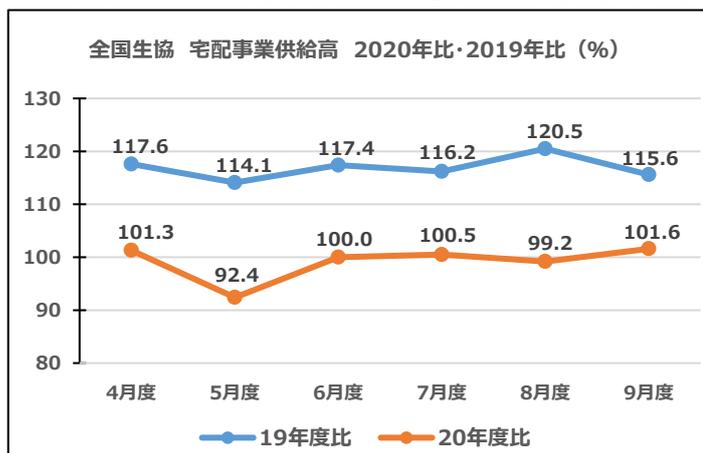
① 宅配事業：上期供給高2020年比は99.2%、2019年同時期比116.9%。在宅時間増により冷凍食品が好調。

上期（3月21日～9月20日）の宅配事業供給高は、2020年比99.2%、2019年同時期比116.9%となりました。今年度5月は昨年最初の緊急事態宣言による宅配需要の反動があったものの、6月以降は堅調に推移しています。9月単月の供給高は、2020年比101.6%、2019年比で115.6%の水準です。

在宅時間が多くなったことが影響したためか、調理冷食（特に麺や米飯、畜産、総菜）をはじめとする冷凍食品が引き続き好調となりました。

② 店舗事業：上期供給高2020年比は96.3%、2019年同時期比は105.0%。すぐに食べられる総菜が引き続き好調。

上期（3月21日～9月20日）の店舗事業供給高は、2020年比96.3%、2019年同時期比105.0%となりました。宅配事業同様に4～5月は前年比の落ち込みがありましたが、6月以降は堅調に推移しています。また分類ではすぐに食べられる総菜類が引き続き好調となりました。



※4～8月度の数値は確定値です。9月度の数値は速報値のため、対比値も速報値同士の比較となります。

● 日本生協連：上期総供給高は2,210億円（2020年比97.8%、2019年比113.2%）と好調に推移

日本生協連の上期総供給高は2,210億円（2020年比97.8%、2019年比113.2%）となりました。緊急事態宣言による需要が増加した昨年と比較すると、反動により昨年に届かない事業が多くなりましたが、コロナ以前となる2019年度と比較するといずれも100%を超え好調に推移しています。

コープ商品事業供給高は特に冷凍食品（冷凍麺や冷凍米飯）、飲料、加工食品（即席スープ）が好調となり、1,738億円（2020年比98.5%、2019年比112.2%）となりました。またNB商品を主とした日用雑貨の供給を行うキャロット事業は、マスクを含む日用消耗品のほか、化粧品、園芸用品、カレンダーが好調だったほか、防災関連が台風シーズンと重なって復調となり188億円（2020年比89.8%、2019年比114.6%）でした。そのほか、衣料品などの供給を行うカタログ事業供給高は265億円（2020年比98.2%）、ギフト事業供給高は夏のギフトやECギフトが好調で18億円（2020年比104.7%）となりました。

日本生協連 2021年上期（4月度～9月度）累計実績

日本生協連 総供給高	2,210億円	（2020年比97.8%、2019年比113.2%）
コープ商品事業 供給高	1,738億円	（2020年比98.5%、2019年比112.2%）
キャロット事業 供給高	188億円	（2020年比89.8%、2019年比114.6%）
カタログ事業 供給高	265億円	（2020年比98.2%）
ギフト事業 供給高	18億円	（2020年比104.7%）

● 「DX-CO・OPプロジェクト」進捗

「DX-CO・OPプロジェクト」は、日本生協連が、コープ東北サンネット事業連合、コープデリ連合会、東海コープ事業連合と4者共同で組合員の新しいくらしの実現を目指す、生協の横断的な取り組みです。

2021年4月からは、同プロジェクトを推進するために策定した3つのコンセプトと具体的施策について、3つの連合会下での検証を行っています。これらの検証結果をもとに、成果が確認できた施策から順次、日本生協連を通じて全国の生協へ導入を進めていきます。

ご参考：2021年2月25日発表ニュースリリース

組合員の新しいくらしの実現を目指す、生協の横断的な取り組み「DX-CO・OPプロジェクト」本格始動

https://jccu.coop/info/newsrelease/2021/20210225_01.html

① AIによる「宅配カタログ配布効率化」の仕組みを新規構築。利用しやすさの向上・環境負荷軽減・コスト削減に貢献

「宅配カタログ配布効率化」の仕組み構築の背景

全国の生協で行っている宅配のカタログは、食料品のほか衣料品や雑貨などを掲載したものなど毎週平均して約10～30のボリュームがあります。（生協によって数は異なります。）

これまで生協は組合員に同じ情報を平等に提供することを重視していましたが、組合員からの「不要なカタログは割愛してほしい」や「環境に配慮して紙を節約したほうがいい」などの声を受け、過去の注文履歴からAIが総合的な評価を行い、次回以降カタログを配布するかどうか判断する「宅配カタログ配布効率化」の仕組みを新たに構築することとなりました。



宅配カタログの一例。毎週10～30のカタログをお届けしています。
※生協によってお届けする数が異なります。

2021年8月～コープ東北サンネット事業連合で検証開始

2021年8月よりコープ東北サンネット事業連合下の会員生協にて検証を行い、AI予測に基づき一部カタログの配布部数を50%削減しました。また、カタログ配布部数を半分に減らしても利用は前年比90%台後半で推移していることから、必要なカタログを必要なだけ、効率よく組合員にお届けできていることを確認しています。今後も検証を続けるとともに、「宅配カタログ配布効率化」の仕組みを全国の会員生協へ展開してまいります。

期待される効果

- ✓ 必要のないカタログがお手元に届かなくなり、**利用しやすくなる**（組合員）
- ✓ 紙カタログの削減により、**環境負荷を軽減**
- ✓ カタログ部数が削減され、**コストカットが可能**（生協）

検証結果

- ✓ 2021年8月コープ東北サンネット事業連合で検証
- ✓ AI予測に基づき一部カタログ配布部数を**50%**に削減
- ✓ 配布対象者を半分に減らしても**利用は90%台後半で推移**
- ✓ **必要なカタログを必要なだけお届けできていることを実証**

※本取り組みは、コンセプト1：「家族との豊かな関係構築を支援するパートナー」デジタル中心の生活者に向けた、あたらしいくらしの実現 に紐づく具体的施策の検証です

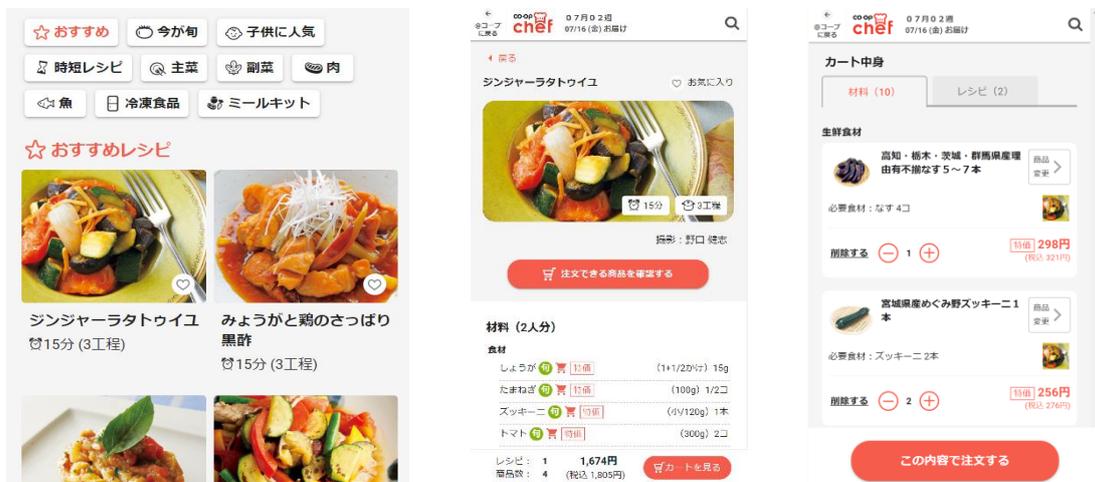
②レシピから注文できるWebサービス「コープシェフ」を全国の会員生協へ展開開始

2021年5月よりみやぎ生協で本格運用を開始し、その後コープ東北サンネット事業連合の会員生協全体に拡大している、レシピから注文できるWebサービス「コープシェフ」が11月初旬より順次全国の会員生協へ展開します。

すでに「コープシェフ」を利用いただいた組合員からは「人数によって注文数を変更できたり常備食材を注文から外すことができたり、大変便利と感じた」などの声が寄せられています。

今後は魅力的なレシピを増やすなど、「コープシェフ」の機能をさらに充実させていく予定です。

※本取り組みは、コンセプト1：「家族との豊かな関係構築を支援するパートナー」デジタル中心の生活者に向けた、あたらしいくらしの実現 に紐づく具体的施策の検証です



レシピ注文画面イメージ 協力会社：株式会社AITラベル、株式会社フライウィール

「コープシェフ」展開スケジュール

5月～
運用中

5月3日～ みやぎ生協本格運用開始

5月31日～ コープ東北サンネット事業連合の会員生協全体へ拡大
コープあおもり、生協共立社、コープあきた、コープあいづ、いわて生協、みやぎ生協
(コープふくしまエリア)

11月～
順次展開

11月初旬～ おかやまコープ、生協ひろしま

2022年3月までに展開
コープ中国四国事業連合の各会員生協（中国地方、四国地方）、コープ北陸事業連合

＜お問い合わせ先＞

日本生協連広報部

TEL：03-5778-8106